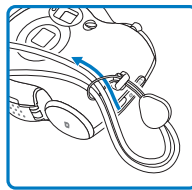
FUJIFILM nexia Q1

☞：参考になる情報　✕：要注意

撮影の準備

＊ 電池は工場出荷時にセットされています。

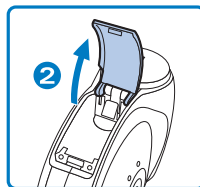
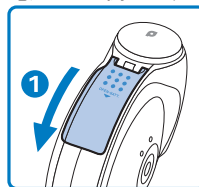
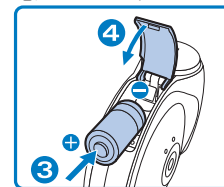
1. ストラップを取り付ける

✕ 市販のストラップをご使用になる場合は、ストラップの強度をご確認の上、ご使用ください。携帯電話、PHS用ストラップは軽量機器用ですので、ご使用の際は特にご注意ください。

2. 電池を入れる

■ 準備する電池

リチウム電池
フジフイルムリチウム
CR2　1本

＊ リチウム電池では約250コマ撮影できます（当社試験条件による）。
＊ 旅行やたくさん写真を撮られるときは、万一の場合に備えて予備の電池をご用意ください。特に海外や地域によっては電池の入手が困難な場合があります。

電池ぶたを開けます

電池を入れます

✕ 必ず先に電池を入れてからカートリッジを入れてください。

新しいカートリッジを入れた後に電池を入れると、カメラがフィルムを認識せず、そのカートリッジでは撮影できないことがあります。

万一、新しいカートリッジを入れた後に電池を入れた場合には、モーターの回転が止まったことを確認した上で、カートリッジぶたを開ける操作をしてください。
- カートリッジぶたが開く場合は、カートリッジを一度出し入れすれば、そのカートリッジで撮影できます。
- カートリッジぶたが開かない場合は、巻き戻しを行ってからカートリッジを取り出してください。カートリッジには3✕（撮影済み）が白く表示されて撮影することができませんので、別の新しいカートリッジを入れてください。

液晶CHECK!

電池容量をチェックしましょう。

- OK！
- 電池容量不足です。新しい電池を準備してください。
- 電池容量がなくなりました。シャッターが切れません。新しい電池と交換してください。

＊ 撮影途中のカートリッジが入っているときに電池交換すると、フィルムカウンターが"0"にリセットされ、正しい撮影コマ数が表示されませんが、続けて撮影できます。

3. カートリッジを入れる

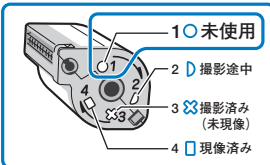
■ 準備するカートリッジフィルム

カラープリント用IX240カートリッジフィルム

カートリッジの 1○ が白く表示されているカートリッジを使用します。

1○未使用
2 撮影途中
3✕撮影済み（未現像）
4 現像済み

✕ 2、3✕、4 が白く表示されているカートリッジでは撮影できません（機械式誤装てん防止機能）。

＊ フィルム感度によってフラッシュ撮影範囲が異なります。カートリッジを入れる前にフィルム感度、フィルム枚数を記録することをおすすめします。

液晶CHECK!

カートリッジマークが表示されていないことをチェックしましょう。

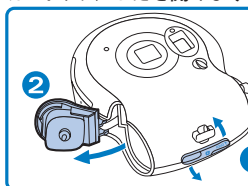
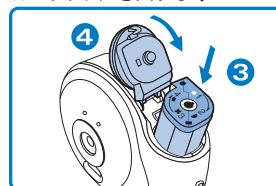
＊ カートリッジを入れる前に電池が入っていることを確認してください。

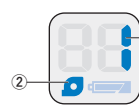
- 点灯：カートリッジが入っています。
- 表示なし：カートリッジは入っていません。
- 点滅：撮影済みのカートリッジが入っています。カートリッジを取り出してください。

カートリッジぶたを開けます

カートリッジを入れます

☞ フィルムが自動的に送られます。

✕ "◘"が点灯しているときは、撮影途中のカートリッジが入っているため、カートリッジぶたは開けられません（セーフティロック機能）。

液晶CHECK!

カメラ内のカートリッジの状態をチェックしましょう。

① フィルムカウンターに"1"が表示されていますか？
② カートリッジマークは点灯していますか？

【カメラ前面】

フラッシュ発光部
AF(オートフォーカス)窓
シャッターボタン
ファインダー窓
カートリッジぶた開放つまみ
撮影レンズ/レンズカバー
赤目軽減ランプ
測光窓
カートリッジぶた

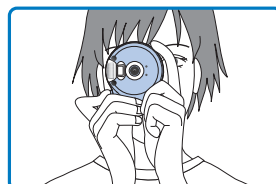
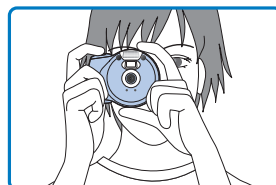
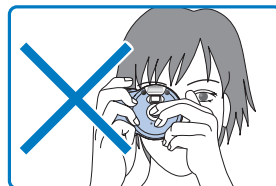
【カメラ背面】

電源レバー
プリントタイプ切り替えつまみ
ファインダー接眼部
フラッシュ発光OKランプ
液晶表示部
ストラップ取り付け部
途中巻き戻しボタン
電池ぶた

✕ 電池ぶた、カートリッジぶたを開けるときに、無理な力を加えないでください。

撮影しよう

大切な撮影（結婚式や海外旅行、業務用途など）の前には試し撮りをして、カメラが正常に機能することを確認してください。

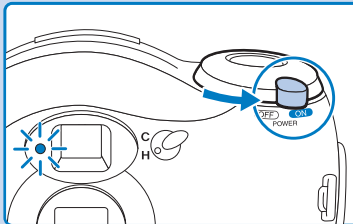
カメラの構え方

✕ レンズやフラッシュ発光部、AF窓、測光窓に、指やストラップが掛からないようにしてください。

撮影前液晶CHECK!

① 電池容量はOKですか？
② カートリッジは入っていますか？
③ フィルムは残っていますか？

① 電源を入れます

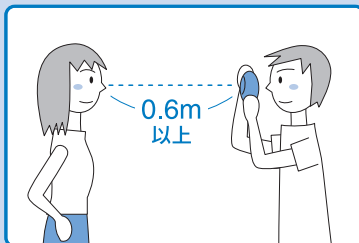
電源レバーを ON 側に回します。

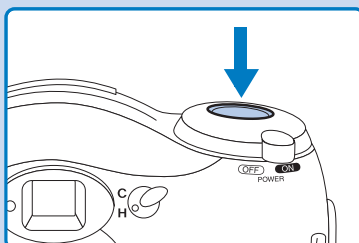
☞ レンズカバーが開き、液晶が表示されます。

＊ 電源を入れたまま約5分間放置すると、節電のため液晶表示が消えます。シャッターボタンを半押しすると、液晶が再表示されます。

ランプCHECK!

シャッターボタンを半押しして、フラッシュ発光OKランプの点灯を確認します。

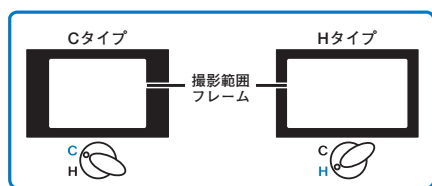
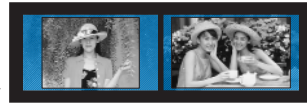
＊ ランプ点滅：フラッシュ充電中

② 構図を決めます

被写体から0.6m以上離れてファインダーをのぞきます。

③ シャッターを切ります

構図が決まったら、シャッターボタンを押します。

プリントタイプの切り替え

プリントタイプ切り替えつまみで、プリントタイプ（C／H）を切り替えます。

☞ 撮影範囲フレームが切り替わります。

プリントタイプが撮影ごとにフィルムに記録され、右図範囲がプリントされます。またどのプリントタイプで撮影してもフィルムに写るサイズは一定（16.7mm×30.2mm）のため、焼き増し時にプリントタイプを変更できます。

Cタイプ（2：3）約16mm×23mm　Hタイプ（9：16）約16mm×28mm
＊（　）内は縦横比

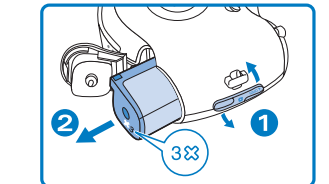
カートリッジの取り出し

最後の1コマを撮り終わると、フィルムが自動的に巻き戻されます。

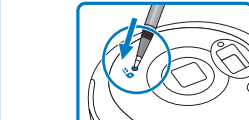
液晶CHECK!

モーターの回転が止まってからチェックしましょう。
① "0"が表示されていますか？
② "◘"が点滅していますか？

✕ "◘"が点滅する前にカートリッジぶたを開けようとすると、カメラが故障したりフィルムが感光する恐れがあります。

カートリッジを取り出します

☞ カートリッジの 3✕（撮影済み）が白く表示されます。

撮影途中でカートリッジを取り出すには

▶▶◘ ボタンを押します。

☞ 巻き戻しが完了すると、"0"が点灯、"◘"が点滅します。
モーターが止まり"◘"が点滅していることを確認してから、カートリッジを取り出してください。

✕ 1コマも撮影せずに巻き戻した場合、または途中で巻き戻した場合でも、カートリッジには3✕（撮影済み）が白く表示され、再撮影できません。

＊ 巻き戻し中に電池交換すると、巻き戻しがストップします。▶▶◘ボタンを押すと巻き戻しが再開します。

暗いところではフラッシュが自動的に発光します。

☞ フィルム感度によってフラッシュ光の届く範囲が異なります。フラッシュ撮影範囲に注意して撮影してください。

■ フラッシュ撮影範囲

フィルム感度	フラッシュ撮影範囲
ISO 100	0.6m〜2.0m
ISO 200	0.6m〜3.0m
ISO 400	0.6m〜4.0m
ISO 800	0.9m〜6.0m

（カラーネガフィルム使用時）

赤目軽減撮影

暗いところでシャッターボタンを半押しすると、赤目軽減ランプが点灯します。
約1秒間シャッターボタンを半押しした後、シャッターを切ります。

■ 赤目現象について

人物を暗いところでフラッシュ撮影した場合、目が赤く写ることがあります。これは、フラッシュの光が目の中で反射することにより起こる現象です。赤目を起こりにくくするためには、赤目軽減撮影すると共に、
- 撮られる人にカメラの方に視線を向けてもらう
- なるべく近づいて撮影する

などするとより効果的です。

液晶表示部には、電池容量、カメラ内のカートリッジの状態などの情報が表示されます。
液晶は、電源を入れると表示されます。

FUJIFILM

使用説明書

J ご使用前に必ずお読みください。

主な仕様

使用フィルム	カラープリント用IX240カートリッジフィルム
画面サイズ	16.7mm×30.2mm
プリントタイプ	C／H切り替え式
レンズ	フジノンレンズ　2群2枚構成　f=22mm　1：8
ファインダー	逆ガリレオ式ファインダー　0.34倍　C／H切り替え式 フラッシュ発光OKランプ（点灯：フラッシュ発光OK、点滅：フラッシュ充電中）
距離調節	アクティブオートフォーカス　0.6m～∞
シャッター	電子シャッター（1/100秒固定）
露光調節	固定
フィルム装てん	ワンタッチドロップインローディング方式　セーフティロック機能付き　機械式誤装てん防止機能
フィルム給送	電動式　自動巻き上げ　自動巻き戻し　途中巻き戻し可能（途中巻き戻しボタンによる）
フラッシュ	低輝度自動発光フラッシュ　充電時間：約6秒 赤目軽減機能付き（シャッターボタン半押しでLEDによるプリ照射）
液晶表示	フィルムカウンター　カートリッジマーク　電池容量
データ記録	光学式記録方式　各コマごとに記録　プリントタイプ
電源	リチウム電池　CR2　1本
その他	電源OFFでレンズカバー閉およびシャッター安全ロック
大きさ	96.0mm×75.0mm×34.0mm（突起部除く）
質量（重さ）	110g（電池別）

＊仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

製品保証規定

1. 保証の内容
ご購入後1年以内に万一この製品が故障したときは、この保証書を添えてご購入店または富士フイルムサービスステーションにお届けください。無料で修理いたします。
なお、お届けいただく際の運賃などの諸費用は、お客様にてご負担願います。また、お買い上げ店と弊社間の運賃諸掛かりにつきましては、通常の輸送方法と異なる方法をとった場合（定期便以外を使用した場合）は一部ご負担いただく場合があります。
2. 次の場合は保証期間内でも上記1. の保証規定は適用されません（修理可能の場合は有料で修理をお引き受けします）。
イ. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
ロ. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または記載事項を訂正された場合。
ハ. 富士フイルムサービスステーション以外で分解、修理されたもの。
ニ. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
ホ. お取扱上の不注意（使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、カメラ内部への水・砂・泥の入り込みなど）、保管上の不備（高温多湿やナフタリン、しょうのうの入った場所での保管）、お手入れの不備（かび発生など）により生じた故障。
ヘ. 本体に付帯している付属品類（ストラップなど）および消耗品（電池類など）。
ト. 前記以外で弊社の責に帰すことのできない原因により生じた故障。
チ. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。
3. 本製品に対する保証は前記の範囲に限られます。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用、撮影によって得るであろう利益の損失、精神的な損害など）の補償には応じかねます。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■ ご注意
1. 本保証書は前記の保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本保証書の表示についてご不明の点は、使用説明書、カタログなどに記載されている弊社カメラ事業部 営業部かお近くの富士フイルム営業所や富士フイルムサービスステーションにお問い合わせください。

FUJIFILM　保証書

製品名　nexia Q1　ご購入年月日　　年　　月　　日

お名前　　　　様　TEL

ご住所

店名印

Printed in China　FGS-204112-Ⓟ-02

安全にご使用いただくために

- この製品および付属品は、写真撮影以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警　告	⚠ 注　意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警　告

- 絶対に分解しないでください。感電の恐れがあります。
- 落下などにより内部が露出したときは、絶対に触れないでください。高圧回路があり感電する恐れがあります。
- カメラ（電池）が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じたときは、ただちに電池を取り出してください。発火ややけどの恐れがあります（電池を取り出す際、やけどには十分ご注意ください）。
- フラッシュを人の目に近づけて発光しないでください。一時的に視力に影響することがあります。特に乳幼児を撮影するときは気をつけてください。
- カメラを水中に落としたり、内部に水または金属や異物などが入ったときは、ただちに電池を取り出してください。発熱・発火の恐れがあります。
- 引火性の高いガスが充満している場所や、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの近くでカメラを使用しないでください。爆発や発火・やけどの恐れがあります。
- カメラは乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が誤ってストラップを首に巻き付けると、窒息する恐れがあります。
- 電池の分解、加熱、火中への投入、充電、ショートは絶対にしないでください。破裂の恐れがあります。
- 指定以外の電池を使わないでください。発熱・発火の恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合には、ただちに医師の診察を受けてください。

⚠ 注　意

- カメラをぬらしたり、ぬれた手で触ったりしないでください。感電の原因となることがあります。
- 自転車や自動車・列車などを運転している人に向けて、フラッシュ発光撮影をしないでください。交通事故などの原因となることがあります。
- 電池の ⊕ ⊖ を誤って装てんしないようにご注意ください。電池の破裂、液もれにより、発火、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

このマークは、安全性、衛生、環境及び消費者保護に関するEU（欧州連合）の要求事項を、製品が満足していることを証明するものです。（CEとはヨーロッパ認定（Conformité Européenne）の略）

このようなときは

■操作中このようなときは…

このようなときは	ここをチェック	こうしてください
カートリッジを入れたが、フィルムが給送されない。	● カートリッジを入れた後に電池を入れませんでしたか。	● そのままシャッターを切った場合は撮影できません。モーターの回転が止まったことを確認した上で、カートリッジぶたを開ける操作をしてください。 • カートリッジぶたが開く場合は、カートリッジを一度出し入れすれば、そのカートリッジで撮影できます。 • カートリッジぶたが開かない場合は、巻き戻しを行ってからカートリッジを取り出してください。カートリッジには3（撮影済み）が白く表示されて撮影することができませんので、別の新しいカートリッジを入れてください。
シャッターが切れない。	① " "が点滅していませんか。 ② 電源は入った状態にセットされていますか。 ③ フラッシュ発光OKランプが点滅していませんか。 ④ " "が点滅していませんか。	① 新しい電池に交換してください。 ② 電源レバーを操作して、撮影可能な状態にセットしてください。 ③ フラッシュ充電中です。シャッターボタンを半押しして、フラッシュ発光OKランプが点滅から点灯に変わるまでお待ちください（フラッシュ充電時間は約6秒）。 ④ カートリッジを取り出して、未使用のカートリッジを入れてください。
カートリッジぶたが開けられない。	● 撮影途中のカートリッジを取り出そうとしていませんか。	● ボタンでフィルムを巻き戻してください。モーターが止まり" "が点滅していることを確認してから、カートリッジを取り出してください。
フィルムカウンターの数字がカートリッジの規定撮影枚数に達していないのに巻き戻されてしまった。	● 撮影途中のカートリッジが入っているときに電池交換しませんでしたか。	● 撮影途中のカートリッジが入っているときに電池交換すると、フィルムカウンターが"0"にリセットされ、正しい撮影コマ数が表示されませんのでご注意ください。

■プリントがこのようなときは…

このようなときは	ここをチェック	こうしてください
画面がぼんやりしている。	① 0.6mより近づいて撮影しませんでしたか。 ② 被写体が中央から外れていませんでしたか。 ③ レンズが汚れていませんか。 ④ カメラのブレではありませんか。	① 0.6m以上離れて撮影してください。 ② ファインダーのほぼ中央に被写体がくるように構図を決めてください。 ③ レンズをきれいにしてください。 ④ カメラをしっかり構え、シャッターボタンを静かに押してください。
画面が暗い。	① 暗いところでのフラッシュ撮影で、被写体が遠すぎませんでしたか。 ② フラッシュ撮影時にフラッシュ発光部に指が掛かっていませんでしたか。	① 規定のフラッシュ撮影範囲内で撮影してください。 ② フラッシュ発光部に指を掛けないでください。
余計なもの（指など）が写っている。	● レンズ部に指が掛かっていませんでしたか。	● レンズ部に指が掛からないように、カメラをしっかり構えてください。このとき、指がカメラから離れないようにご注意ください。

取扱上のお願い

1. カメラは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えないでください。
① 海辺や小雨の中などで使用するときは、水が掛からないようにご注意ください。また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
② 落としたり、固いものにぶつけると故障の原因になります。また、振動が加わるところ（自動車のトランクなど）に放置しないでください。
2. 長時間お使いにならないときは、高温・多湿・有害ガス（タンスの中のナフタリン、しょうのう他）・ホコリなどの影響の少ない、風通しの良いところに保管してください。
3. 閉めきった自動車の中などに長時間放置しないでください。
4. 飛行機をご利用の際、未現像のフィルムやフィルムの入ったカメラは機内持ち込みされることをおすすめします。預け入れ荷物に入れた場合、X線検査でカブリなどの影響が出る場合があります。
5. レンズ、AF窓、ファインダーなどが汚れたら、ブロアーブラシでホコリを払い、それでも取れないときは、柔らかい布で軽くふきとってください。アルコール、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。
6. このカメラの使用温度範囲は−5℃～+40℃です。
7. 寒冷地では電池の性能が低下しますので、衣服の内側に入れるなどして、温めてからご使用ください。なお一時的に性能の低下した電池は、常温に戻れば性能が回復します。

アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領で修理させていただきます。ご購入店または富士フイルムサービスステーションに直接お申し出ください。それ以外の責は、ご容赦いただきます。なお、保証、使い方などのご不明な点につきましても、下記に記載の弊社カメラ事業部 営業部かお近くの富士フイルム営業所や富士フイルムサービスステーションをご利用ください。

●無料修理
故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された、ご購入日より1年以内の保証書が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲内で、無料修理させていただきます。
＊ 詳しくは、製品保証規定をご覧ください。

●有料修理
保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内であっても、下記のような場合はすべて有料となります。また運賃諸掛かりは、お客様にてご負担願います。
1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または記載事項が訂正された場合。
3. 富士フイルムサービスステーション以外で分解、修理されたもの。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
5. お取扱上の不注意（使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、カメラ内部への水・砂・泥の入り込みなど）、保管上の不備（高温多湿やナフタリン、しょうのうの入った場所での保管）、お手入れの不備（かび発生など）により生じた故障。
6. 前記以外で弊社の責に帰すことのできない原因により生じた故障。
7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

●修理不能
浸（冠）水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの富士フイルムサービスステーションにお問い合わせください。

●修理部品の保有期間
この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはご購入店かお近くの富士フイルムサービスステーションにお問い合わせください。

●修理ご依頼に際してのご注意
1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご購入店や富士フイルムサービスステーションで、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の状態によっては、事故となったフィルムなどを添えてくださると修理作業の参考になります。
3. 修理箇所のご指定がないときは、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなることがあります。
4. 修理料金が高く見込まれる修理のときは「○○○○円以上は連絡してほしい」と金額をご指定ください。ご指定のないときは3,000円以内の料金で修理完了する場合は修理をすすめさせていただきます。
5. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理品から取り外してお手もとに保管してください。
6. 修理のために製品を郵送される場合は、ご購入時の外箱などに入れてしっかり包装し、必ず書留小包でお送りください。
7. 修理期間は故障内容により多少違いますが、厳重な調整検査を行いますので、普通修理品の場合は富士フイルムサービスステーションで、お預かりしてから通常7～10日位をご予定ください。

●海外旅行中の故障
海外旅行中に故障した場合は、海外各地の富士フイルム海外支店または富士フイルム代理店をご利用ください。富士フイルム海外支店、代理店の所在地一覧表はお近くの富士フイルムサービスステーションにおたずねください。なお、海外での修理は対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

FUJIFILM　富士写真光機株式会社

●お買い上げ製品についてのお問い合わせは…
富士写真光機株式会社　カメラ事業部 営業部　〒330-8624 埼玉県さいたま市北区植竹町1丁目324番地　TEL（048）668-2236
※ただし平成15年3月31日までは埼玉県さいたま市植竹町1丁目324番地

●光機製品のお問い合わせはこちらでも承ります

富士フイルム札幌営業所内（富士写真光機お問い合わせ電話）	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館	TEL（011）218-5575
富士フイルム仙台営業所内（富士写真光機お問い合わせ電話）	〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル	TEL（022）216-6960
富士フイルム東京販売部内（富士写真光機お問い合わせ電話）	〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30	TEL（03）3406-2387
富士フイルム名古屋営業所内（富士写真光機お問い合わせ電話）	〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル	TEL（052）203-5262
富士フイルム大阪支社内（富士写真光機お問い合わせ電話）	〒541-0051 大阪市中央区備後町3-5-11	TEL（06）6205-6421
富士フイルム広島営業所内（富士写真光機お問い合わせ電話）	〒732-0816 広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター	TEL（082）250-0755
富士フイルム福岡営業所内（富士写真光機お問い合わせ電話）	〒812-0018 福岡市博多区住吉3-1-1	TEL（092）281-0255

●お買い上げ製品の修理の受付は…

札幌：富士フイルムサービスステーション	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館	TEL（011）222-3973
仙台：富士フイルムサービスステーション	〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル	TEL（022）265-2149
東京：富士フイルムサービスステーション	〒105-0022 東京都港区海岸1-9-15 竹芝ビル	TEL（03）3436-1315
富士フォトサロン・東京	〒104-0061 東京都中央区銀座5-1 銀座ファイブ	TEL（03）3571-9411
名古屋：富士フイルムサービスステーション	〒460-0008 名古屋市中区栄1-12-19	TEL（052）202-1851
大阪：富士フイルムサービスステーション	〒541-0051 大阪市中央区備後町3-2-8 大阪長谷ビル	TEL（06）6260-0915
富士フォトサロン・大阪	〒530-0001 大阪市北区梅田1-9-20 大阪マルビル	TEL（06）6346-0222
広島：富士フイルムサービスステーション	〒732-0816 広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター	TEL（082）256-3511
福岡：富士フイルムサービスステーション	〒812-0018 福岡市博多区住吉3-1-1	TEL（092）281-4863

※土曜、日曜、祝日、年末年始は休業させていただきます。その他夏期等休業させていただく場合があります。
●東京、名古屋、大阪：富士フイルムサービスステーションは、通常の土曜日（祝日、年末年始、夏期休暇以外）は営業しております。
ただし、受け渡し業務のみとなります。
●富士フォトサロン・東京、大阪は受け渡し業務のみです。

●富士フイルム製品のお問い合わせは…
お客様コミュニケーションセンター（月曜日～金曜日　午前9：30～午後5：00）TEL（03）3406-2981
富士フイルム ホームページ　http://www.fujifilm.co.jp/